

鶴嶺八幡宮の例大祭

松本美虹¹

はじめに

平成 29 (2017) 年 9 月 15 日 (金) に開催された鶴嶺八幡宮の例大祭に参加させていただいた。例大祭では、主に鶴嶺八幡宮近辺を神輿渡御する様子を拝見した。神輿渡御の道は、年によって少し異なる。本稿は平成 29 (2017) 年の例大祭の記録である。

鶴嶺八幡宮の神輿渡御は、鶴嶺八幡宮の関係団体である「鶴嶺神輿愛好会」(以下、通称である「鶴神会(つるしんかい)」)が担っている。

例大祭の式典は午前 10 時から 10 時 30 分頃まで行われていたが、筆者は神輿渡御に同行していたため様子を伺うことができなかった。

1 鶴嶺八幡宮とは

長元 3 (1030) 年 9 月、源頼義が下総の乱を鎮定するために懷島郷に入った。その際、源家の守護神である石清水八幡宮を勧請し、勝利を祈願した(宇佐八幡宮を勧請したという説あり)。

永承 6 (1051) 年に前九年の役が起き、睦奥守^{むつのかみ}となった源頼義の応援に向かった長男・源義家が懷島郷に入り勝利を祈願した。前九年の役が終わった康平 6 年 (1063)、源頼義は鎌倉由比郷に鶴岡八幡宮の前身・元八幡を建立した。鶴嶺八幡宮は、その旧社のため「本社八幡宮」と呼ばれた。

2 鶴嶺八幡宮の例大祭とは

(1) 開催日

例大祭は曜日に関係なく、毎年 9 月 15 日に開催されている。近年、神社の例大祭は平日ではなく、土曜、日曜、祝日に開催されるよう、日程が変更される例が多いが、鶴嶺八幡宮の場合は変更せずに持続されている。本来、例大祭は神様の誕生日なので、開催日を曜日に合わせて変更するのは誕生日を毎年変更するのと同様の意味となる。

(2) 例大祭に関する予備知識

鶴嶺八幡宮の神輿渡御に関する知識として、太鼓橋通過時の作業、ウマ、タンス、茅ヶ崎甚句・掛け声がある。詳細は同『文化資料館調査研究報告』に掲載している「浜降祭 ～鶴嶺八幡宮の神輿を中心に～」に記したので、ご参照いただきたい。

3 例大祭の準備

(1) 食事の準備

午前 8 時頃、神輿の担ぎ手達に振る舞う豚汁を作り始める。社務所の中で、女性達が豚汁に使う大根を切っていた。



写真 1 豚汁に使う大根を切る

(2) 奉納者の名前、金額を貼り出す

境内の神楽殿横にある奉名板に、奉納者の名前、金額を記入した紙を貼り付けていく。紙の裏には刷毛で糊を付ける。朝からすべての紙を貼り付けるわけではなく、午前 11 時 50 分頃に貼り付けていた。



写真 2 紙の裏に糊を付ける



写真3 紙を奉名板に貼り付ける

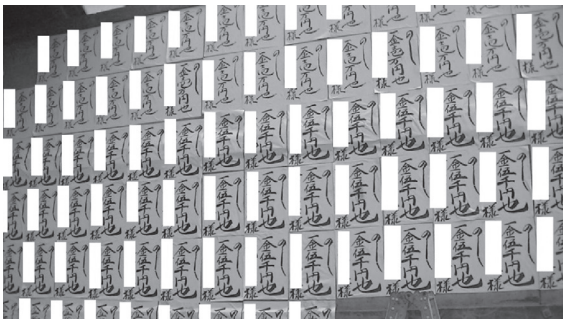


写真4 紙が貼られた様子

3 神輿渡御の流れ

(1) 午前7時頃 お立^{たち はつよ} (発輿)

神輿が出発することを「お立」と呼ぶ。

(2) 午前8時43分

セブンイレブン茅ヶ崎西久保店付近を通過。

(3) 8時53分 西久保保育園前を通過。

(4) 8時56分～9時02分「特定養護老人ホームつるみね」に到着。

小学生がスピーカーを使用して茅ヶ崎甚句を歌い、大人達が歌に合わせて掛け声をしている。入口前で神輿が上下に動き、部屋の引戸が多数ある方に移動して行く。引戸前で「特定養護老人ホームつるみね」の入所者だと思われる方々が神輿を待っていた。笛の合図で神輿の動きが止まり、神輿の下にウマが入ると、拍手が上がった。その後、休憩。コロッケなどが振る舞われる。

(5) 9時29分 鶴神会と施設の方と一本締め。

(6) 9時33分 施設の職員がスピーカーで挨拶した後、神輿は出発。

「ドッコイ、ドッコイ」の声に合わせ、施設の入所者が手拍子でお見送り。

(7) 9時43分

西久保保育園の前に戻り、元来た道に戻る。

(8) 9時48分

西久保保育園の次の十字路を右へ進む。

(9) 10時20分 民家の脇を進んで行く。

(10) 10時25分 鶴嶺中学校付近で休憩。果物、飲み物などが配られる。

(11) 11時13分 鶴嶺小学校の正門前を通過。

(12) 11時19分

鶴嶺八幡宮の横参道を進み、境内に入る。境内前の階段で掛け声が止まり、ゆっくりと階段を上がる。境内に入ると掛け声が再開し、拝殿前の階段下にて神輿が上下に動く。笛の音と共に神輿の動きが止まり、神輿の下にウマが入れられる。「お疲れさまです」の声で担ぎ手達がそれぞれ神輿から離れていく。

(13) 11時21分 豚汁などが振る舞われる。担ぎ手達が豚汁などを受け取る。



写真5 豚汁が配布される

(14) 12時04分 神輿渡御が再開。

神輿の前方が拝殿を向いていたので、前後を方向転換する。境内に戻った時と同じく、境内を出る階段では掛け声が止められ、ゆっくりと神輿が下る。



写真6 境内から出発する神輿

- (15) 12時06分 鶴嶺小学校の脇道を進む。
- (16) 12時13分 鶴嶺小学校の裏門前を通過。
- (17) 12時33分 ホームタウン茅ヶ崎に到着。

ホームタウン自治会館前にて、関係者がスピーカーで挨拶。ホームタウン茅ヶ崎に在住の方は、鶴嶺八幡宮に初詣、七五三などで参拝される方がいるとのこと。

- (18) 13時00分頃 ホームタウン茅ヶ崎を出発。
- (19) 13時35分 鶴嶺参道歴史ひろばに到着し、休憩後、出発。
- (20) 14時07分 A箇所に着。

飲み物、梨、コロッケなどが配られる。コロッケは「特定養護老人ホームつるみね」でも配られていた。



写真7 コロッケが配布される



写真8 梨が配布される

- (21) 14時30分頃 A箇所を出発。
- (22) 14時57分 千の川の脇に来る。
- (23) 15時05分 神輿が鶴嶺八幡宮の大鳥居を潜る。

- (24) 15時10分 参道にあるB箇所の敷地に入る。

神輿はしばらく止まらず、茅ヶ崎甚句に合わせて神輿が大きく上下にあおられ、担ぎ手達はリズムに乗っているようだ。その後、休憩に入り、飲み物、アイス、お菓子などが配られる。

神輿の出発時は、女性のみが担ぐ「レディースタイム」から始まった。担ぎ手の女性は、主に婦人会、自治会有志の方たちである。

- (25) 17時17分 太鼓橋前に到着。

太鼓橋通過時は掛け声がなくなり、スピーカーから「ゆっくりね」などの声が出る。太鼓橋を通過後、再び掛け声が始まり、神輿が担ぎ出される。

- (26) 17時44分 鶴嶺八幡宮の境内に到着。

すぐに拝殿前に進むのではなく、境内を3周回っている。

- (27) 17時57分

境内で神輿が練り歩き、そのうち茅ヶ崎甚句が終わり、「ゆっくりだよ」「早いよ早いよ」などのスピーカーの声と共に拝殿前の階段を神輿が上がる。拝殿前の階段を上がると、宮入に向けて茅ヶ崎甚句を交えて威勢よく神輿を担ぎ、無事に宮入を迎えた。

おわりに

平成 29 年（2017）年 7 月の浜降祭の折、鶴嶺八幡宮の例大祭が 9 月だと知り、今回の例大祭に参加させていただいた。神輿渡御の行程を知ること、鶴嶺八幡宮に関わる領域を知ることができた。

休憩所は午前には 5 箇所、午後には 4 箇所だが、本稿では一部を紹介した。浜之郷自治会 10 班のうち、2 ～ 3 班で 1 つの休憩所を担当し、神輿の担ぎ手を接待するように決めている。特定養護老人ホームつるみね、ホームタウン茅ヶ崎、鶴嶺参道歴史ひろば、個人宅の敷地などが休憩所として使用されていた。特定養護老人ホームつるみねでの休憩は、施設の開設を機に入所者と神輿のふれあいの場として始まったらしい。また、個人宅の敷地が休憩所として提供されている点を見ると、個人と鶴嶺八幡宮との結び付きが分かる。神輿が鎮座でき、担ぎ手達が休憩できる空間の確保、食べ物、飲み物などの提供が求められてくる。

祭の後継者について。浜降祭の時にも思ったが、鶴嶺八幡宮では大人に交じって高校生が祭の担い手として活躍している。今回の例大祭では、鶴嶺八幡宮周辺以外から参加している高校生もいた。また、小学生が茅ヶ崎甚句を歌う一幕もあった。祭を継続させるためには、浜降祭と同じく若い世代が祭の担い手として引き継いでいく必要がある。

例大祭はどこの神社でも開催されている。一年に一度、春か秋に開催される場合が多い。鶴嶺八幡宮と同様、例大祭での神輿渡御の行程を調べることで、その神社に関わる領域が見えてくるのではないだろうか。

謝辞

浜降祭に引き続き、神輿に同行させていただいた鶴嶺八幡宮、鶴嶺神輿愛好会、氏子の方々には大変お世話になりました。おかげ様で例大祭の神輿渡御の行程などを記録できました。

今回、初めて例大祭に参加したにも関わらず、

神輿を担がせていただきました。鶴嶺八幡宮関係者の懐の深さに感謝いたします。また、宮司をはじめとした関係各所の方々にも、この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。

参考文献

- ・ 福田アジオ他 1999 『日本民俗大辞典 上』 吉川弘文館
- ・ 福田アジオ他 2000 『日本民俗大辞典 下』 吉川弘文館
- ・ 鶴嶺八幡宮ホームページ
<http://www.7b.biglobe.ne.jp/tsurumine80000/top.html>（平成 31 年 3 月 19 日閲覧）

¹ 茅ヶ崎市教育委員会社会教育課
茅ヶ崎市文化資料館 元学芸員

「鶴嶺八幡宮 例大祭」神輿渡御行程

※「まっぷ de ちがさき」(<https://www2.wagmap.jp/chigasaki/Portal>) より作成

＜実線と点線＞隔年で行程を変えている。実線は、平成 29 年の行程。

- ①西久保保育園 ②特定養護老人ホーム つるみね ③鶴嶺中学校 ④鶴嶺小学校
⑤ホームタウン茅ヶ崎 ⑥鶴嶺参道歴史ひろば

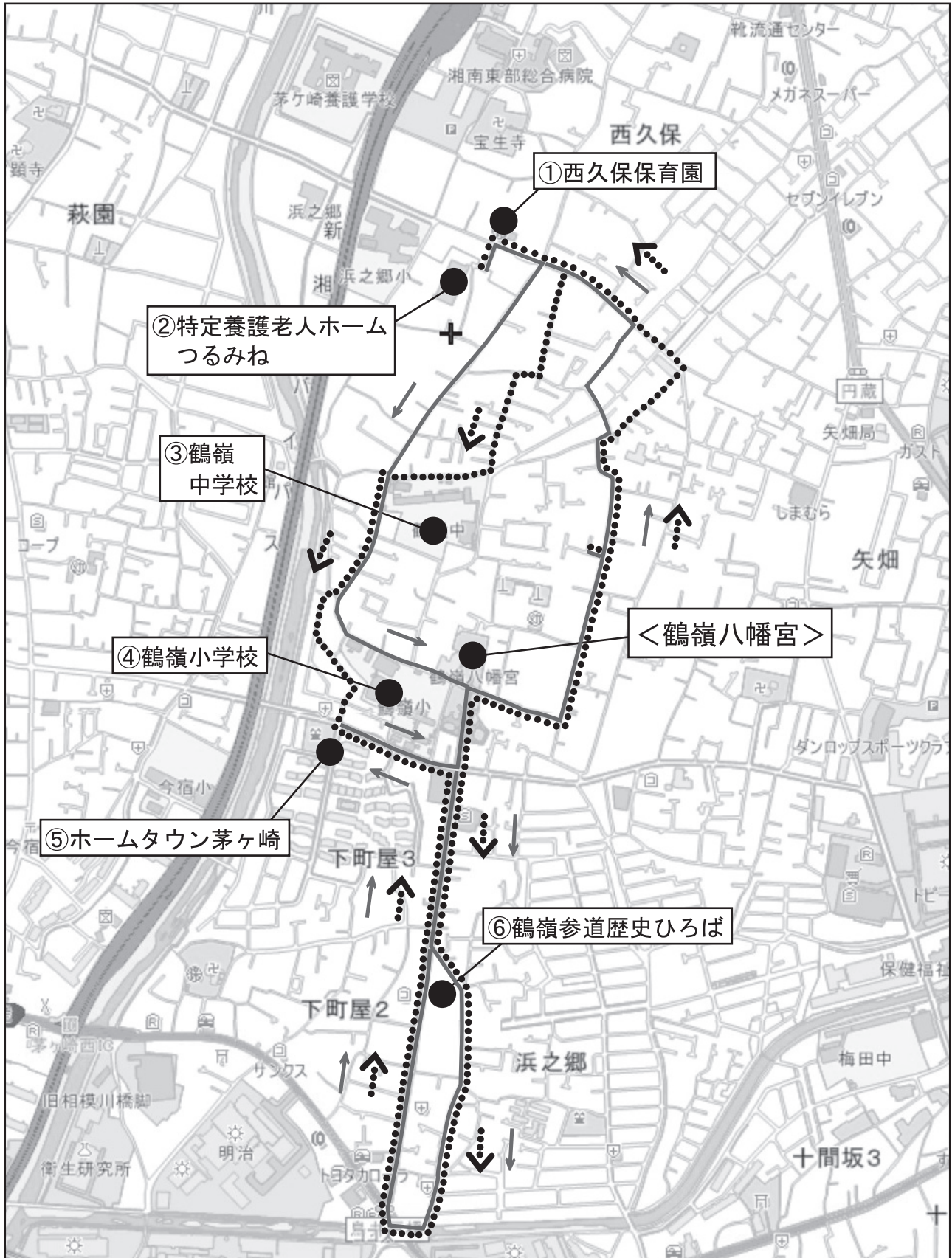




写真 9 住宅街を神輿渡御



写真 10 畑の横を神輿渡御



写真 11 配布する豚汁

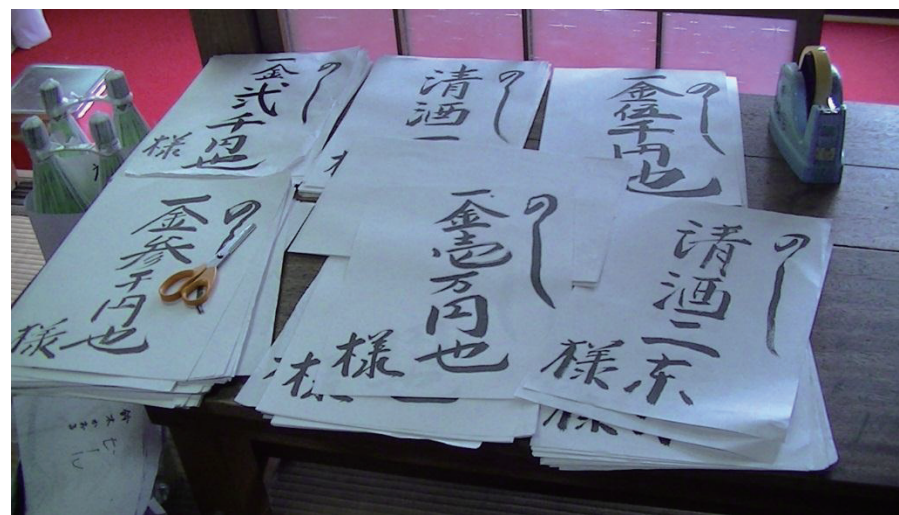


写真 12 奉名板に貼る紙を用意